

# 2018年度 第1回 ピットフォール研究専門委員会 議事録

日 時：2018年8月24日(金) 8:20～9:15

場 所：名古屋国際会議場 4号館3階 会議室432

出席者(敬称略)：中野 恵一(北海道大学病院)、長田 誠、藤田 清貴(群馬パース大学)、  
小島 和茂(日本電子株式会社)、三好 雅士(徳島大学病院)、阿部 雅仁(栄研化学株式会社)、  
阿部 正樹(東京慈恵会医科大学附属第三病院)、清宮 正徳(国際医療福祉大学)、  
川崎 健治(信州大学医学部附属病院)、菅野 光俊(信州大学医学部附属病院)、  
欠席者(敬称略)：濱田 悦子(浜松医科大学医学部附属病院)、上田 一仁(関西医療大学)、

## 【確認事項】

### 1. ピットフォール解析事例集作成の進捗状況について

エクセルの事例集フォーマットへの入力、清宮委員により49件入力されているのみ。担当者は文献検索は行っていると思うので9月までに入力をお願いしたい。

**臨床化学検査領域**：清宮(まとめ役)、濱田(検体前処理方法について)、川崎(異常反応について)

**免疫血清検査領域**：上田(まとめ役)、阿部正樹(臨床化学領域を含めた症例収集)

9月までに症例を加えることを確認した。

## 【審議事項】

### 1. ピットフォール研究専門委員会ワークショップの打ち合わせ(担当：濱田、川崎)

#### 「臨床検査におけるピットフォール事例報告・討論会2018」(別紙)

開催日時：8月24日(金)14:30～16:30(120分)

川崎先生が、質疑応答に多くの時間を取るよう要望された。まとめに関しては、清宮先生が実施する事になった。また、「富士フィルム」を「富士フイルム」に変更することが伝えられた。

### 2. ピットフォール相談窓口の運用について(担当：清宮)

#### ・ピットフォール相談窓口実施要項(案)

日本臨床化学会ピットフォール相談設置要項(案)、日本臨床化学会ピットフォール相談設置要項細則(案)、ピットフォール相談窓口運用フロー(案)が提示された。細則に関して、「解析の相談に関しては、同意書が必要ではない。」に変更し、要項、細則、運用フローについて承認された。

指導(相談)に関しては、症例ごとにアドバイスを実施する先生の専門部分野一覧を作成することが提案され、清宮先生が集計することになった。

年額5万円の予算を解析のための試薬等に使用することが提案された。予算の使用に関して、日本臨床化学会本部へ要望することが確認された。

相談者と閲覧者に関して、会員以外にも開放したい意向が伝えられた。この権限について、日本臨床化学会本部に諮ることとした。

指導に関しては、近隣施設の学会会員にもお願いすることを確認した。

#### ・現在進行している相談依頼についての報告(担当：阿部雅仁)

へパリン血清を用いた無機リンの測定値がマイナス打ちとなる症例で、IgM タンパクが関与している可能性がある事例に関して相談があった。この症例を相談窓口の1例目として実施することになった。試薬メーカー(カイノス)にも協力いただくことを確認した。(これに関しては臨床薬協経由とする)

この相談に関しては、藤田先生が対応することになり、依頼者に今後の解析について確認を取る事になった。また、これらの依頼確認や報告に関して、受付確認書、報告書のフォーマットを清宮先生が作成することとなった。

### 3. 臨薬協経由での各メーカーへの協力依頼について（担当：阿部雅仁）

ピットフォール事例に関する企業との連携に関して以下の点が危惧されている 1. 不利益の風潮になる。2. ノウハウの漏洩になる。3. 情報共有の必要性がある。4. 学会活動と商業との境界がわかりにくいなどである。これらを解消し、ピットフォール事例をメーカーと協力して解析するために臨薬協に協力を求めることが提案された。代表理事名で協力依頼文を作成し提出することが確認された。（阿部さんが担当）

### 4. ピットフォール解析事例集について（担当：菅野）

過去の論文事例をエクセルフォーマットにて作成し、9月中に菅野先生に随時メールにて送ることを確認した。また、キーワード等で検索できるようPDF化するなどの対策が必要であることが報告され、10月の自動化学会にて第2回会議を実施し、詳細を決定する事となった

### 5. 臨床化学会ホームページ委員会のページについて（担当：三好）

- ・委員名簿、委員会議事録、ピットフォール事例報告・討論会 2017 資料、
- ・事例集の公開
- ・相談窓口の受付

三好先生が担当することが決定された。

### 6. 2019年度の臨床化学会近畿支部総会で、活動内容を紹介したいと希望ある（上田）

活動内容の紹介について承認された。上田先生ご自身が発表されてはどうかと提案がなされた。

### 7. その他

2019年度のピットフォール事例報告・検討委員会のコーディネーターを長田、三好先生が実施することが決定された。大会長の眞野先生にセッションの申込を行った。

**【次回会議日程】**開催の必要があり、自動化学会に大勢参加され時間がとれるようであれば。

平成30年10月11、12、13日（ ） 時 分～ 時 分

場所：神戸国際会議場またはその周辺